

FUJIEDA ROTARY CLUB

藤枝ロータリークラブ会報

例 会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-35-30 TEL 054-641-3321
事務局：藤枝市青木1-11-10 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040
URL <http://www.fujieda-rotary.org/> E-mail club1972@fujieda-rotary.org

会長：青島 彰 副会長：仲田 廣志 幹事：大塚 博巳 副幹事：池ノ谷 敏正



【桔梗】

写真提供：櫻井龍太君

第1917回

- ソング 我等の生業
- ソングリーダー 畑 昇君



【2011-2012年度 RIテーマ】

こころの中を見つめよう
博愛を広げるために

カルヤン・パネルジー

会長報告

青島 彰君

本日は藤枝順心高等学校のインターアクトクラブ担当の佐野先生と生徒の皆さんがお見えになっています。後ほどインターアクトクラブ年間報告をしていただきます。

9月2日に野田政権が発足し、国会にて首相所信表明が昨日ありました。

震災からの復旧・復興と、財政健全化と経済成長の両立という、二つの課題に最優先に取り組む考えを強調しました。先に配慮を欠いた発言で辞任した鉢呂経産大臣問題については、政府が一丸となって原発事故の収束と被災者支援に邁進し信頼回復する。また復旧、復興に対しての財源は歳出削減や国有財産の売却等の努力を行ったうえで国民負担をお願いすると述べました。さらに財政再建は国民が連帯して負担をしましょうと増税ありきの所信表明となっています。増税の時期について経済アナリストなどは来年9月の代表選、衆議院選挙をにらんでの対応となるので早くて平成25年度、少なくとも平成25年度と予想しています。

今年初めに発表された、自民党の運動方針は「日本を立て直す - 国家の主権と領土を守り、経済と財政を守る。」でした。震災前ですので復興財政への方針は載っていませんが、財政再建については次世代にツケを先送りしないよう、効率化と税制改革に取り組み財政の再建を図るとし、民主党政権と同じ国民負担は免れないとしています。些細なところで表現は異なっていますが政策的にはあまり変化はないと私は考えています。今の政治に

対して国民が不信感を持つのは、色々な要素があるにせよ、民主党、自民党の2大政党間のはっきりとした対立軸が見いだせない事ではないかと思えます。

ときには優しく言い含めるように、ときには奮い立たせるような言葉の入った演説を聴いても重みを感じないのはなぜでしょう。

9月半ばになっても未だに30度を超える暑い日が続きますが、季節の変わり目、体調には充分気をつけて下さい。

幹事報告

大塚 博巳君

- 中部電力より、浜岡原発の津波対策のお知らせとDVDが届いております。
- 米山記念奨学会より「ハイライトよねやま」が届いております。
- 9 / 1 9 藤枝市剣道大会・藤枝市サッカースポーツ少年リーグ閉会式はメイクアップの対象となりますので、メイクアップの必要な方はぜひ参加して下さい。

出席報告

小西 啓一君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
36 / 44 81.82%	35 / 44 79.55%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

小泉君 酒井君 平君 村松隆君
松葉義君 後藤君 鈴木舜君 仲田晃君

(2)メイクアップ者

河井 宏文君(藤枝南) 中森 義次君(藤枝南)

出席について

今年度の出席率目標は第1目標として当クラブの月間出席率を静岡第5分区の平均出席率を越える事、第2目標として2620地区の平均出席率を越える事としたいと思います。会員のご協力をお願いいたします。

		藤枝クラブ 実績対比	
5月実績	地区79クラブ	89%	-5%
	分区9クラブ	87%	-3%
	藤枝クラブ	84%	
6月実績	地区79クラブ	90%	-8%
	分区9クラブ	88%	-6%
	藤枝クラブ	82%	
7月実績	地区79クラブ	91%	-3%
	分区9クラブ	87%	1%
	藤枝クラブ	88%	

スマイルBOX

小西 啓一君

- お誕生日のお祝いありがとうございます。今日、9/14は私の誕生日です。クラブの皆さんと一緒に過ごせることに感謝いたします。

石割 郁子君

- 県外に仕事に行った帰りに駅まで送っていただいた車にロータリーソングをイメージしたステッカーが貼ってあり、お送りくださった方がロータリアンであることがわかりました。このステッカーはクラブの45周年記念に、この方がデザインされたそうです。後日、ステッカーをお送りいただきました。おかげでとても良い出会いがありました。

石割 郁子君



- 9日にテーブルメイトAの炉辺会合をもちました。テーマは増強維持(松葉義)出席・スマイル(小西)社会奉仕(森下)担当で話し合い、皆さんから貴重なご意見を頂きました。内容は10月12日の例会で小泉君が発表いたします。

テーブルメイトAの皆さんの協力に感謝いたします。

小西 啓一君

- 9月9日にテーブルメイトAの炉辺会合をもちました。懇親会の残金をスマイルさせていただきました。

テーブルメイトA一同

スマイル累計金額 71,830円

■ インターアクト年間報告

順心高校
インターアクト部
大塚 優喜さん



私たち藤枝順心高校インターアクト部は、水曜日と金曜日を使って部活動をしています。活動内容は主に点字による絵本や花カレンダー、自動販売機の商品名の点字シールを製作しています。作った絵本や花カレンダーは関係施設へ送らせてもらい、点字シールは藤枝総合病院の自動販売機に貼り付けに行きます。また、今年の3月11日に発生した東日本大震災の後、被災地に向けて募金活動を校内や藤枝駅前などで行っていきます。その他にも幼稚園のお手伝いや点字の講習会に参加し、講師の先生から指導してもらい、点字に対する知識をたくさん学びます。

文化祭では赤い羽の募金や講習会で得た知識をいくつか噛み砕いて模造紙に書いたものを展示したりしてします。駅などにある点字ブロックを床に置き白杖を使って視覚障害者にとって、点字ブロックはとても大切なものだということを知ってもらいます。

山本 美優さん



私達は7月30日と31日に日本大学三島高等学校で開催されたインターアクト第38回年次大会

に参加しました。

開会式の後、日本大学国際関係学部特任教授 北岡和義先生が基調講演されました。内容は「愛と信・震災を超える底力～激しく生きる若者たちへ～」というテーマで、先生自身のボランティア経験について聞かせていただきました。

また、各学校の意見交換会・分科会があり、参加者のみなさんと報告と意見をおかわしました。その中で、私は思った以上に多くのみなさんが、それぞれ様々な活動をしていることにとっても感心しました。私の方からは、インターアクト部に入った理由を報告しました。

夕食は大学の学食で御馳走になり、そういう所で食べるのは初めてなのでとても良い経験になりました。2日目は「災害発生時のアミューズメントパークの対応を学ぶ」ということで、富士サファリパーク内の施設を見学しました。

2日間参加してみて、同世代の人達が大変多くボランティア活動に参加していることを知り、またその活動が様々だということに驚きました。

私達も、今やっている活動をさらに広く深く展開できるように、これからもっと頑張っていきたいと思いました。

顧問

佐野 巖様



こんにちは。毎年、この会におじゃましております、藤枝順心高校インターアクトクラブ顧問の佐野でございます。活動内容と年次大会の様子につきましては、今、生徒が報告いたしましたので、私からも多少、付け加えたいと思います。

活動自体は、例年と大きく変わりはありませんが、東北の大震災の関係で、駅前での募金活動を数回行いました。街頭での募金は、生徒にとっては、初めてのことであり、勉強になったと思います。また、部員の減少で、点字のカレンダー作りは規模を縮小して行っているというのが現状です。

年次大会については、震災とどう向き合うかがテーマでしたが、他校の生徒と触れ合う良い機会であり、他校のボランティア活動を知る良いチャンスになりました。毎年年次大会に参加して思うことは、必修ではないボランティア系の部活の部員確保の大変さと、日常の活動の継続の困難さです。本校でも部員の減少の中で、点字の活動だけにたよらずに、柱となる活動を考えていきたいと思っております。ただ、国際理解となると、なかなか理解されにくいところがあり、悩んでいるところです。ただ、ここしばらくは、震災のために高校生として何ができるのかをテーマに活動していきたいと思っています。近く文化祭もありますので募金活動と合わせ、ロータリークラブとも協力して、何らかの活動をおこせればと考えています。

(担当/焯君)